



令和7年2月7日（金）

第1回生徒会執行部との情報交換会

～歴史的な一歩？～

PTA 活動の目的の1つは「学校教育活動の充実に寄与する」ことでありながら、学校教育活動について PTA が持っている情報は、一部の教職員とわが子からのものに限られた状況でした。生徒の生の声を聞くために、学生生活を充実したものにしようと頑張っている生徒会執行部との情報交換の機会を設けてほしいと1月初旬に学校に働きかけたところ、さる2月7日（金）16:00～学校会議室において生徒会執行部3名と本部役員3名の第1回情報交換会の機会を持つことができました。最低でも過去10年間公式にPTAと生徒が直接話す機会はなかったようですので、歴史的な一歩といえるかもしれません。

開催が決まってから当日までの一番の心配事は、話し合いが一方的なものにならないかということでした。私たちの目的は生徒の声を聞くことですので、PTA からの一方的な情報の提供では意味がありませんし、話しても無駄と思われてしまっただけでは話し合い以後の関係がギクシャクしてしまいます。うまく生徒の思いを引き出し、将来の協働関係を構築する一歩とすることが肝要でした。しかし、いざ話し合いが始まるとこのような不安はすぐに払しょくされました。参加してくれた生徒会執行部の面々はみな熱い思いをもっていて、その思いを存分に語ってくれました。

今回決まったことの一部をご紹介します。

- ① 文化祭でのPTAからの出店は生徒の希望に基づき行う
- ② 第1回愛校作業（校内清掃）を生徒とPTAの協働により実施する
- ③ ②を定期的なイベントにできるよう方法を模索する
- ④ 生徒会執行部とPTAとの情報交換会は定期的に行う

この情報交換会は本当に実りの多い1時間30分であり、PTA活動を広く受け入れられるものにしていくため、今後一層関係を密にしていきたいと考えています。

ひとつ大きな心残りは今回の会合の様子を写真に撮り忘れたことです。記録として残していくのに大きな損失でした（苦笑）